

第 1 回 中山町学校の将来構想検討委員会 次第

日時 令和 5 年 7 月 2 7 日 (木)

1 6 時～1 7 時 3 0 分

会場 中山町中央公民館 第 2 研修室

- 1 開会
- 2 委嘱状交付
- 3 教育長あいさつ
- 4 参加者自己紹介
- 5 委員長、副委員長選出
- 6 事務局より説明
 - (1) これまでの経過について
 - (2) 中山町の現状について
- 7 協議
中山町の学校の将来構想について
- 8 諸連絡
- 9 閉会

中山町の教育、学校のあり方等、様々な意見をいただきました

- ・小学校校舎が 40 年以上経っているということで、新しい校舎を建て替える時期を考えると、統合は近い将来のことになると思う。
- ・小学校については、統合の方がよくなったときは、何よりも住民、特に保護者世代の合意が必要であると考えます。
- ・アンケート等で保護者の意見を集めながら進めていかなければならないと思う。
- ・現在の校舎については、特に過去 2 年続けて大雨があり、新堀川の道路まで冠水しているのでそういったところが心配である。
- ・他市町村も学校の統廃合が進んでいるなかで、小学校の統合はやむを得ないと思う。
- ・小学校と中学校が連携を深めて、小中一貫教育が必要であると考えます。
- ・子どもが減るということは教員定数も減る。部活動の維持という問題も出てくるので、推移を含めて学校はどうあるべきか考えていく必要がある。
- ・魅力的な学校づくり、コンパクトだけれども良いと思えること等、未来志向で話し合いができればいいと思う。
- ・校舎の建て替えとか器だけでなく、どんな子どもを育てるのか、他市町村のケースをもっと参考にしながら考えていく必要がある。